

つながろう八王子 ミニ実践講座&おしゃべり会

テーマ「学習評価」について考える

講師 古沢由紀子記者 読売新聞東京本社編集委員

「内申書 生徒の『主体的な態度』をどう測る？学習評価の難しさ

…中学校の教師は悩み、高校入試の内申書にも直結」

(2024年7月読売オンライン記事) を執筆

5月19日付読売新聞朝刊・大型解説記事「内申書見直し 見えぬ答え」、2022年10~11月連載「教育ルネサンス 高校入試と内申書」(計5回)などを担当。著書に『大学サバイバル 一再生への選択』(集英社新書)など。

今、学校の成績をめぐるモヤモヤが広がっています。

「うちの子、成績表で『主体的に学ぶ態度』がCだったので、叱ったんだけど、ちゃんと、まじめにやっているって」「テストで80点や90点を取っても成績が上がらない。高校入試が心配」「保護者会で分厚いプリントが出て、説明もあって、先生方も丁寧に成績を考えてくれていると思うんだけど、疑問があっても質問がしにくい」…などなど。そんなモヤモヤにどうこたえる？今のやり方が本当にいいのか？入試との関係は？

新聞に内申書や学習評価に関する記事を執筆した古沢記者を迎え、ともに学び、話し合しましょう！

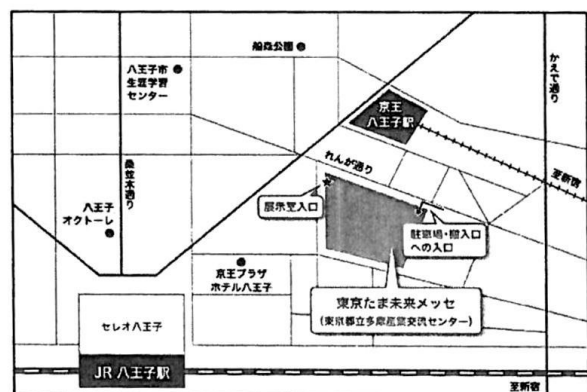
日時：11月3日(日) 14時~16時

場所：東京たま未来メッセ 第三会議室

八王子市明神町3丁目19-2 JR八王子駅徒歩5分、京王八王子駅徒歩2分

事前の申し込みが必要です

右のQRコードからGoogleフォームでお申し込みいただくか、都教組八王子支部、又は当日の連絡先・佐々木までお申し込みください。



当日の連絡先 佐々木

090-1201-9651

Eメール →



主催 都教組八王子支部

八王子市追分町6-14 042-623-1141